

「ロータリーの心と本質を理解し 機会の扉を開こう」



国際ロータリー会長 ホルガー・クナーク氏

Herzogtum Lauenburg-Mölln ロータリークラブ所属 ドイツ

クナーク会長は、2020-21年度会長テーマ「ロータリーは機会の扉を開く」を発表。ロータリーとは、クラブに入会するだけでなく、「無限の機会への招待」であるとクナーク氏は述べました。

7月1日に会長に就任するクナーク氏は、奉仕プロジェクトを通じて会員自身や受益者の人生をより豊かにするための道を開くのがロータリーであると力説しました。

「奉仕の行いは、その大小にかかわらず、助けを必要とする人たちのために機会を生み出すものであると、私たちは信じている」とクナーク氏。また、ロータリーはリーダーシップの機会、奉仕のアイデアを実行に移すために世界を旅する機会、そして生涯続く友情の絆を築く機会を与えてくれる、クナーク氏は述べます。

「私たちのあらゆる活動が、どこかで、誰かのために機会の扉を開いています」

国際ロータリー 2620 地区 2020-21 年度ガバナー
荻原 英生 (静岡 RC)

皆様こんにちは。7月1日からガバナーを務めます荻原英生(静岡 RC)でございます。どうぞよろしくお願い申し上げます。

今年に入りましてから PTES、地区研修協議会、両会議共にコロナ禍により DVD での開催になりまして皆様には大変ご迷惑をおかけいたしました。

何とかリモート会議など出来ないものかと模索したものの時間が足りず準備が間に合いませんでした。地区幹事はじめスタッフ一同これから出来るだけ早く遠隔会議もできるような環境を整える努力をいたしますので今しばらくお待ちください。

この様に私たちはコロナ禍によって生活を大きく変化するよう強いられました。今こそ私たちロータリアンが新しい社会の在り方を模索し、柔軟性と適応力を発揮しなければなりません。

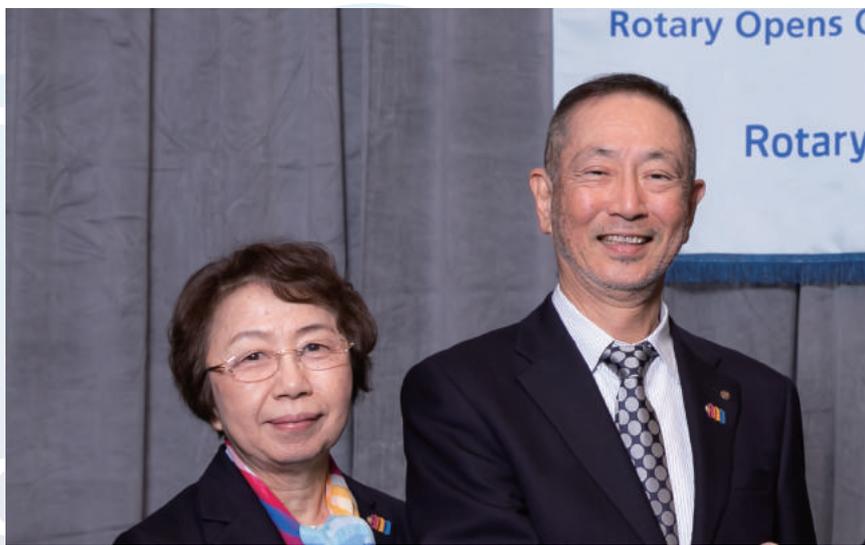
本年度 RI 会長ホルガー・クナーク氏のテーマは「ロータリーは機会の扉を開く」Rotary Opens Opportunities です。機会の扉を開くとは新しい扉を開くということでもあると私は考えます。また、ロータリーの再出発とも捉えられます。

何年もやってきた事業や活動は一度立ち止まって再検討をしたうえで続けたり、あるいは変更したり、中止したりする、そういったことをよく考える一年としたいと思います。

これからは、コロナが終わったとしてもなかなか今までのように人と人とが群れることが少なくなるでしょう。しかし、その繋がりや絆は益々大切になっていくことと思います。

どうぞ会員皆様におかれまして、この一年間新しい生き方への扉を開いてみて下さい。

結びに皆様のご健康とご活躍をお祈り申し上げご挨拶といたします。



コロナに負けるな！！

各クラブの活動状況について

甲府 RC

3月2日に長崎幸太郎山梨県知事卓話の予定でしたが、コロナの影響もあり急遽欠席になったので3月2日～休会とされてました。5月18日、25日、6月1日はHP上でオンライン例会を開催、特に6月1日は会員の医師である小俣先生に「コロナについて」卓話を頂く等、HP上だと情報発信に留まるが甲府ロータリーは今年度70周年という事で、鶴田会長がコロナ渦でも心をくだかれ工夫しながら対応されてました。6月15日からは、会場準備は椅子のみ、検温、手の消毒を徹底し、お弁当持ち帰りの短縮例会で対応されております。

山梨 RC

3月11日～5月末までは休例会、6月3日から例会を再開し、10日は休会とされたようです。それ以降は例会場の方々にご協力頂きながら受付時に検温、アルコール消毒を徹底し、食事はお弁当を持ち帰る形式の短縮例会を実施されたようです。7月からは、通常例会を予定のようです。

笛吹 RC

3月3日～24日は休例会で、3月31日の早朝例会だったので例会を開催し、4月～5月は全ての例会は休例会となりました。毎年4月中旬に開催していた「花さかじいさん」事業は何とか開催したいと5、6月と開催に向けて状況を探っていたようですが、開催が叶わなかったようです。6月2日からは、例会を通常開催しておりますが、例会場は教室形式で希望者にはお弁当持ち帰りで対応しているようですが、持ち帰りを希望される方は大変少なく、メンバー同士で食事を取りたい方が大多数のようです。

浜松 RC

3月24日～5月19日は休例会とし、26日より例会を再開。時間については通常通り開催をすることにし、コロナウィルスの対策として会場を2倍の広さに変更することで、会員同士のソーシャルディスタンス確保、また卓話については外部ゲストを中止し、新会員の自己紹介卓話に切替えて例会を開催したそうです。その他、浜松ロータリークラブとしてフェイスシールドやマスク、消毒液などを浜松市内の病院や施設へ寄付などもしたそうです。

島田 RC

3月12日～5月末迄休例会とし、6月4日より短縮例会として再開しています。食事の提供は通常通り実施し、卓話は中止しているとのこと。7月から卓話は再開の予定。理事会にて都度方針を決定し、世論の状況に鑑みて対応していくそうです。コロナ対策としては、円卓の増席、会場内で消毒やマスクの着用を推進しております。その他、6月23日に島田ロータリークラブから島田市に検温器の寄付を実施しました。

三島西 RC

3月26日は休例会とし、4月2日は通常通り実施、それ以降は5月末迄休例会としたそうです。6月以降は例会を再開し、席を離したりなどソーシャルディスタンスの確保や、マスクの着用など対策をしているそうです。7月以降については通常通り開催予定ですが、状況に応じ臨機応変に対応していく様子です。また三島西ロータリークラブとしては台湾からマスクを輸入し、清水町に寄付をしたそうです。

国際ロータリー 2620 地区会員数

※ 2020年4月現在

	期首 会員数	前月末 会員数	当月末 会員数	当月増	当月減	通算増	通算減	女性 会員数
79クラブ 合計	2937	2945	2946	8	7	157	147	215